

## 松島・八代航路に係る住民等アンケート調査 設計案

## I. 調査目的

- ①住民全体及び航路利用者の両面からみた本航路の利用実態及び利用意向の把握

これまでの本航路の利用実態を把握するとともに、現状での航路再開をした場合、想定される航路利用者の需要量、住民全体における需要の傾向を把握する。

- ②運航形態・活用策パターンに対する住民意向の把握による潜在的な需要推計  
今後、本航路が運航する場合の利用意向を運航料金・時間・形態及び活用促進のための環境条件等からみたニーズ選択により把握し、条件設定からみた住民の潜在需要を把握する。

## II. 調査概要

## 1. 調査対象

上天草市・八代市在住の 16 歳以上の男女 1,500 人(地域別・年代別調整による無作為抽出)

※検討事項

- 八代市の対象エリア及び上天草市との配布割合について

## 2. 調査方法

調査票郵送による配布、回収

## 3. 調査期間(案)

- 配布:平成 25 年 9 月上旬を予定
- 回収:平成 25 年 9 月下旬を予定(発送から 2~3 週間後)

(調査票発送までの工程案)

- 8/26 アンケート調査票案の検討
- 8/28~9/4 アンケート調査票の校了、印刷
- 9/6 アンケート調査票の発送
- 9/24 アンケート調査票の回収(〆切)
- ~9/30 アンケート集計・分析(中間報告)

Ⅲ. 設問設計(案) ～設問構成・趣旨について～

本調査に求める事項	設問構成	調査結果の活用(分析方法)	将来像モデルへの反映事項																				
<p><b>1. 属性分析</b></p> <p>●各調査結果を様々な年代、居住地域等回答者の属性からみた傾向・特性の分析</p>	<p>ご自身についてお聞きします</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; padding: 2px;">① 性別</td> <td style="width:50%; padding: 2px;">⑤ 通勤・通学先</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">② 年齢</td> <td style="padding: 2px;">⑥ 通勤通学手段</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">③ 居住地域</td> <td style="padding: 2px;">⑦ 自家用車等の有無</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">④ 職業</td> <td></td> </tr> </table>	① 性別	⑤ 通勤・通学先	② 年齢	⑥ 通勤通学手段	③ 居住地域	⑦ 自家用車等の有無	④ 職業		<p>●記2～6の回答結果に対する属性別クロス集計により、属性から見た傾向・特徴を分析</p>													
① 性別	⑤ 通勤・通学先																						
② 年齢	⑥ 通勤通学手段																						
③ 居住地域	⑦ 自家用車等の有無																						
④ 職業																							
<p><b>2. 現状把握</b></p> <p>●これまでの本航路に対する上天草市、八代市の両市民の利用実態の把握</p> <p>●これまでの本航路利用者の利用目的・形態・頻度・時間帯の把握による現状の需要量の推計</p> <p>●これまでの航路利用者の現況の把握(休止後の移動方法・交通手段等の把握)</p>	<p>松島・八代航路の利用経験についてお聞きします</p> <p>問1 あなたは、松島・八代航路をご存じですかまた利用したことがありますか。</p> <p>(利用したことがある回答者)問2 利用実態について</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; padding: 2px;">① 利用目的は何ですか</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">② 利用目的に対する利用形態・頻度・時間帯(便)・往復利用有無について</td> </tr> </table> <p>(利用したことがある回答者)</p> <p>問3 本航路の運航が休止になって以降、どのようになされていますか</p> <p>(利用したことがない回答者)</p> <p>問4 本航路を利用したことがない理由はなんですか</p>	① 利用目的は何ですか	② 利用目的に対する利用形態・頻度・時間帯(便)・往復利用有無について	<p>1. 市民の本航路の利用実態の分析</p> <p>1) 市民全体における利用経験率及び定期利用者率</p> <p>2) 本航路の市民利用者数(定期利用者、不定期利用者)</p> <p>※地区別年齢構成別利用率を人口フレームからの推計</p> <p>※年間にわたるのべ利用者数の推計含む</p> <p>3) 本航路を利用する目的のない市民の割合</p> <p>2. 市民の本航路の利用者の傾向分析</p> <p>1) 利用目的別(定期利用者、不定期利用者)にみた利用形態・頻度・時間帯の傾向分析</p> <p>2) 定期利用者の運航休止後の状況分析</p> <p>3) 条件があわないため利用したことがない市民の傾向分析</p>	<p>◎これまでの利用実態及び傾向と今後の利用意向との比較分析により、将来像モデルに求められる利用目的等の方向性を検証</p>																		
① 利用目的は何ですか																							
② 利用目的に対する利用形態・頻度・時間帯(便)・往復利用有無について																							
<p><b>3. 運航再開に対する市民意向・利用ニーズ把握</b></p> <p><b>4. 航路再開希望者の許容条件把握</b></p> <p>●本航路再開に対する上天草市、八代市の両市民の利用ニーズの把握</p> <p>●想定される利用者の許容できる経営改善策の把握</p>	<p>松島・八代航路の運航再開についてお聞きします</p> <p>問5 本航路の運航再開について、あなたは必要だと思いますか。</p> <p>問6 本航路の運航再開した場合、あなたは利用しますか</p> <p>(利用すると答えた回答者)</p> <p>問7 これまで通りの運航を再開した場合、どの程度利用すると思われますか</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; padding: 2px;">① 利用目的</td> <td style="width:50%;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">② 利用形態</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">③ 利用頻度</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">④ 利用時間帯(便)</td> <td></td> </tr> </table> <p>問8 運航再開に必要な経営改善策に対する許容範囲について</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; padding: 2px;">① 運賃(旅客・車両)の上限額はいくらならば利用しますか</td> <td style="width:50%;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">② 運航維持が厳しい場合、次の内容を許容できますか</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">旅客運賃の値上げ</td> <td style="padding: 2px;">車両運賃の値上げ</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">割引回数券の廃止</td> <td style="padding: 2px;">便数の減便</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">従来フェリーより船舶の小型化</td> <td style="padding: 2px;">フェリーから純客船へ船種の変更</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">減速運航による所要時間延長</td> <td></td> </tr> </table>	① 利用目的		② 利用形態		③ 利用頻度		④ 利用時間帯(便)		① 運賃(旅客・車両)の上限額はいくらならば利用しますか		② 運航維持が厳しい場合、次の内容を許容できますか		旅客運賃の値上げ	車両運賃の値上げ	割引回数券の廃止	便数の減便	従来フェリーより船舶の小型化	フェリーから純客船へ船種の変更	減速運航による所要時間延長		<p>3. 市民の本航路の利用意向の分析</p> <p>1) 市民全体における利用意向率</p> <p>2) 本航路を再開した場合の市民利用者数(定期利用者、不定期利用者)の推計</p> <p>※地区別年齢構成別利用意向率を人口フレームからの推計</p> <p>※年間にわたるのべ利用者数の推計含む</p> <p>3) 想定利用者の許容条件からみた運航モデルの分析</p>	<p>◎分析結果から得た市民の許容できる運航モデルに対して、利用意向率からみた需要量について、事業採算性を行政支援のあり方を含めて分析し、可能な将来像モデルの運航概要を検証</p>
① 利用目的																							
② 利用形態																							
③ 利用頻度																							
④ 利用時間帯(便)																							
① 運賃(旅客・車両)の上限額はいくらならば利用しますか																							
② 運航維持が厳しい場合、次の内容を許容できますか																							
旅客運賃の値上げ	車両運賃の値上げ																						
割引回数券の廃止	便数の減便																						
従来フェリーより船舶の小型化	フェリーから純客船へ船種の変更																						
減速運航による所要時間延長																							

	<p>問9 航路維持のために行政支援を行うことについてどのようにお考えですか</p>	<p>4) 運航再開に対する行政負担に対する市民意向率</p>	
<p><b>5. 潜在する利用ニーズ把握</b>  ●本航路再開の運航条件を改善した場合、利用促進策を実施した場合の潜在的な利用可能性の把握</p>	<p>問10 船種、運賃、運航時間等の運航条件を改善した場合の利用意向</p> <p>① 運航条件を改善した場合、本航路を利用しますか</p> <p>② (利用する回答者に対して) 運航条件を変更改善する場合、どの条件を重視しますか</p> <p>③ 2つの運航パターンに運航条件を改善した場合、利用しますか 【利用の有無／上限料金／利用頻度】</p> <p>小型旅客船〔乗用車積載可〕(例:船種 19t／旅客定員 40名／運航時間 40分)</p> <p>高速旅客船〔乗用車積載不可〕(例:船種 12t／旅客定員 25名／運航時間 30分)</p> <p>問11 利用促進策を実施した場合、本航路を利用しますか</p> <p>八代港から八代駅(新八代駅)へのシャトルバスの運行</p> <p>前島等の観光エリアへの航路延長</p> <p>鉄道・バスとセットした割引料金の設定</p> <p>旅館等の宿泊とセットした割引料金やクーポン券(食事等)の設定</p>	<p>4. 市民の本航路における潜在的利用意向の分析</p> <p>1) 市民全体における利用意向率</p> <p>2) 運航改善にあたっての優先条件の傾向分析</p> <p>3) 運航条件の改善パターンに対する潜在利用者数(定期利用者、不定期利用者)の推計  ※地区別年齢構成別利用意向率を人口フレームから推計  ※年間にわたるのべ利用者数の推計含む</p>	<p>◎分析結果から得た潜在的な需要のある運航モデルに対して、利用意向率からみた需要量における事業採算性を分析し、可能な将来像モデルの運航概要・利用促進策を検証</p>
<p><b>6. 本航路の利用促進・活用拡大に対する市民意見・アイデアの抽出</b>  ●市民目線での本航路の意見把握</p>	<p>問12 航路利用を増やすためにどのような取組みが必要だと考えられますか (自由記述)</p> <p>問13 航路についてのご意見があればご自由にご記入ください(自由記述)</p>	<p>●自由記述による市民意見の抽出</p>	<p>◎市民意見から可能性のある運航モデル、利用促進策を検証</p>

# 松島・八代航路に関する住民アンケートのお願い

～これまでの松島・八代航路の利用及び今後の運航検討についてのご意見をお聞かせください～

住民の皆様には、日頃より市政に対し格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

上天草市（合津港）と、八代市（八代港）を結ぶ松島・八代航路は、天草方面と八代方面を結ぶ唯一の海上交通として、これまで、通勤・通学・通院・観光等の用途で利用されてきました。

しかしながら、近年、道路交通網の整備等の松島・八代航路を取り巻く交通環境の劇的な変化による利用客減少に加え、燃料費高騰が航路事業者の経営を圧迫し、平成25年3月31日をもって運航を休止しました。

現在、本市及び八代市では、今後の松島・八代航路における運航再開の可否を含めた本航路のあり方を検討するため、学識経験者等の部外の者で構成する「松島・八代航路あり方検討会」を立ち上げ、検討を進めています。

そこで、今後の松島・八代航路のあり方を検討する上で、住民の皆さまのこれまでの松島・八代航路の利用及び今後の運航検討についてのご意見をお聞かせいただくため、アンケートを実施することといたしました。

この調査は、本市及び八代市内にお住まいの16歳以上の方から1,500人を無作為に選んで配布しております。皆様からのご意見は、個人情報保護に留意し、今回の調査以外の目的には使用いたしませんので、是非、率直なお考えをご記入ください。

お忙しいとは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年9月

上天草市長 川端 祐樹

ご記入にあたってのお願い

- ① 回答は、調査票をお送りした宛名のご本人がお答えください。
- ② この調査は無記名調査です。名前や住所を記入していただく必要はありません。
- ③ 各質問は、設問ごとに選ぶ選択肢の数が異なります。選択できる数に注意して、回答をお願いします。回答は、選択肢の中から該当する番号を○で囲んでください。「その他」の場合は、番号を○で囲み、回答欄に具体的に記入してください。
- ④ ご記入いただきました調査票は、添付の返信用封筒（切手不要）に入れて、下記の期日までにご投函ください。

**【提出期限】 平成25年9月24日(火)**

[調査に関する問い合わせ先]

**【共同事務局】**

上天草市役所 企画政策課企画係 TEL 0964-26-5511

八代市役所 企画政策課企画係 TEL 0965-33-4104



## 松島・八代航路の利用経験についてお聞きします

【問1】 あなたは、松島・八代航路（以下、本航路）をご存じですか。また、利用したことはありますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |                    |   |       |
|--------------------|---|-------|
| 1. 利用したことがある       | → | 【問2】へ |
| 2. 知っているが利用したことがない | → | 【問4】へ |
| 3. 知らない            | → | 【問4】へ |

※【問1】で「1. 利用したことがある」と答えた方に質問します。

### 【問2】

- ① 利用した目的は何ですか。あてはまるものをすべて選んで番号に○をつけてください。
- ② ①で選んだ目的ごとに利用形態・頻度・時間帯・往復利用有無について、あてはまる番号を記入してください。

①利用目的 (下記の該当項目の番号すべてに○を入れてください)	②利用目的に対する利用形態・利用頻度・時間帯 (下記の4つの項目ごとにあてはまる番号を記入してください)				
	1) 利用形態	2) 利用頻度	3) 利用時間帯	4) 往復利用有無	5) 目的地
↓	1. 車両利用せず乗船	1. ほぼ毎日	1. 6時台	1. 往復で利用 2. 片道のみ利用	1. 上天草市 2. 天草市 3. 八代市 4. 熊本市 5. 人吉・球磨 6. その他県外
	2. 車両を乗せ乗船 (以下も選択) ①普通車 ②軽自動車 ③バイク ④トラック ⑤自転車 ⑥その他	2. 週2・3日以上 3. 週1日以上 4. 月1日以上 5. 3カ月に1日以上 6. 半年に1日以上 7. 1年に1日以上 8. 1年で1日未満 9. その他( )	2. 8時台 3. 9時台 4. 10時台 5. 11時台 6. 13時台 7. 15時台 8. 16時台 9. 17時台 10. 18時台		
(記入例) ① 通勤・通学	2	①	2, 9	1	3
1. 通勤・通学					
2. 業務					
3. 通院					
4. 貨物・運送					
5. 買い物					
6. 観光・レジャー					
7. 親族・知人訪問					
8. その他( )					







割引回数券を廃止する	1. 許容できる	2. 許容できない
便数をこれまで(5往復)より減便して運航する	1. 許容できる	2. 許容できない
従来のフェリーより小型化して運航する	1. 許容できる	2. 許容できない
車両積載フェリーから旅客のみの純客船へ船種を変更する	1. 許容できる	2. 許容できない
減速運航による所要時間の延長 (50分⇒1時間程度とすることで燃料消費を軽減)	1. 許容できる	2. 許容できない

**※回答者全員に質問します。**

**【問9】** 航路利用者が減少する中、松島・八代航路を再開し、維持するためには、船舶購入及び維持等に必要な経費の一部について、行政による補助金が必要となる可能性があります(船種により異なりますが、試算では、小型旅客船運航の場合、1年間に3,000万円程度)。航路維持のために行政支援を行うことについてどのようにお考えですか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 利用者が限られているので行政支援を行うのはおかしい。</li> <li>2. 行政支援をせずに運航事業者が経営を効率化することが大事である</li> <li>3. 利用者の負担(運賃)を大きくすることが必要であり、その上で行政支援を考えるべき。</li> <li>4. 再開時の行政支援はやむを得ないが、継続して支援はすべきでない。</li> <li>5. 航路は地域の交通手段として維持すべきで、金額の多寡に関わらず、行政支援は必須である。</li> <li>6. その他( )</li> </ol> |
|---|

**※回答者全員に質問します。**

**【問10】** 本航路の運航にあたって、船種(フェリー、旅客船)、運賃、運航時間等の条件を従来のフェリーから改善した場合について、下記の質問にお答えください。

① あなたは運航条件を改善する場合、本航路を利用しますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |         |                |          |
|---------|----------------|----------|
| 1. 利用する | 2. 条件によっては利用する | 3. 利用しない |
|---------|----------------|----------|

**※①で「1.利用する」「2.条件によっては利用する」と答えた方に質問します**

② あなたは運航条件を改善する場合、どの条件を重視しますか。重視する順に番号を記入して下さい。

- |          |              |           |
|----------|--------------|-----------|
| ( ) 船の種類 | ( ) 航路間の運航時間 | ( ) 運賃の安さ |
|----------|--------------|-----------|

※①で「1.利用する」「2.条件によって利用する」と答えた方に質問します

- ③ 以下の2つの運航パターンに運航条件を改善した場合、利用しますか、各項目にあてはまるものを選んで下さい。

**(1)小型フェリー〔乗用車積載可〕による運航**

従来より小規模な（車積載のできる）フェリーで運航時間を10分程度短縮。

（例：船種 19 t / 旅客定員 40 名 / 運航時間 40 分）

Q1. 利用の有無についてお答えください ⇒ ( 1.利用する 2.利用しない )

※Q1で「1.利用する」と答えた方に質問します

Q2. いくらまでなら運賃負担ができますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

旅客運賃	1. 1,000 円	2. 800 円	3. 600 円	4. その他 ( )
車両運賃	1. 2,500 円	2. 2,000 円	3. 1,500 円	4. その他 ( )

※車両運賃は軽自動車によるご利用を想定して、お答え下さい

※Q1で「1.利用する」と答えた方に質問します

Q3. どの程度利用しますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |            |            |            |          |             |
|------------|------------|------------|----------|-------------|
| 1. ほぼ毎日    | 2. 週2・3日以上 | 3. 週1日以上   | 4. 月1日以上 | 5. 3ヶ月に1日以上 |
| 6. 半年に1日以上 | 7. 1年に1日以上 | 8. 1年に1日未満 |          |             |

**(2)高速旅客船〔乗用車積載不可〕による運航**

車積載のできない小型高速旅客船で運航時間を20分程度短縮。

（例：船種 12 t / 旅客定員 25 名 / 運航時間 30 分）

Q1. 利用の有無についてお答えください ⇒ ( 1.利用する 2.利用しない )

※Q1で「1.利用する」と答えた方に質問します

Q2. いくらまでなら運賃負担ができますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

旅客運賃	1. 1,000 円	2. 800 円	3. 600 円	4. その他 ( )
------	------------	----------	----------	------------

※Q1で「1.利用する」と答えた方に質問します

Q3. どの程度利用しますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- |            |            |            |          |             |
|------------|------------|------------|----------|-------------|
| 1. ほぼ毎日    | 2. 週2・3日以上 | 3. 週1日以上   | 4. 月1日以上 | 5. 3ヶ月に1日以上 |
| 6. 半年に1日以上 | 7. 1年に1日以上 | 8. 1年に1日未満 |          |             |

**【問11】** 本航路を再開するためには、利用促進策を講じ、利用者を確保する必要があります。以下の利用促進策を実施した場合、本航路を利用しますか。各項目のあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

八代港から八代駅(新八代駅)へのシャトルバスの運行	1. 利用する 3. わからない	2. 利用しない
4～5号橋周辺の観光エリアへの航路延長(観光客等を含めた利用拡大)	1. 利用する 3. わからない	2. 利用しない
鉄道・バスとセットした割引料金の設定	1. 利用する 3. わからない	2. 利用しない
旅館等の宿泊とセットした割引料金やクーポン券(食事等)の設定	1. 利用する 3. わからない	2. 利用しない

**【問12】** その他、市内外の人々の航路利用を増やすためにどのような取組みが必要だと考えられますか。具体的な利用促進策等のご意見がありましたらご記入ください。


**【問13】** 最後に、航路についてのご意見があればご自由にご記入ください。


ご協力ありがとうございました